

第2回 ツール・ド・とちぎ

!!観戦しよう!!

栃木県内の全市町を舞台とする、全国で初めてのサイクルロードレース「ツール・ド・とちぎ」の第2回大会が、今月23日から3日間開催されます。国内外から出場する世界トップクラスのチーム・選手の熱い戦いを、ぜひ生で観戦し、そのスピードや迫力を感じてみてください。



熱戦が繰り広げられた第1回ツール・ド・とちぎ

第2回大会は3/23(金)・24(土)・25(日)の3日間。県内16市町を走破します!

「ツール・ド・とちぎ」は、国際自転車競技連合(UCI)公認の“世界戦”のレース。普段私たちが生活で使う道路が“レース場”と化し、世界中から集まったトップレーサーたちが駆け抜けます。第2回大会では、渡良瀬遊水地での個人タイムトライアルが追加されるほか、県内16市町でロードレースが行われ、第1回大会と合わせて県内全市町を走破することとなります。

3/24(土)午前10時~

第2ステージ

約105km
ロードレース

小山思いの森
→日光だいや川公園

3/23(金)午後1時30分~

第1ステージ

約7.25km(1周回)
個人タイムトライアル

渡良瀬遊水地(栃木市)

一般部門も開催。
チャレンジしよう!!
●3/23(金)午前10時~定200名 3/12(月) ●下記QRコードから申し込みを



3/25(日)午前10時~

第3ステージ

約147km
ロードレース

那須町スポーツセンター
→井頭公園(真岡市)

大会開催にあたり、コース周辺の道路では交通規制となる時間帯があります。詳細は「ツール・ド・とちぎ」の大会ホームページでご覧になれます。

第1回観戦者の声

3日間で延べ6万6千人が観戦しました!

家族で見に行きましたが、子どもたちもスピード感にびっくりしていました。

観戦者の目の前を通り過ぎるので、スリルと迫力があって大満足!



レース観戦だけでなく、イベントも盛りだくさんなので、家族で楽しめました。

県民が一丸となってつくった素晴らしい大会。自転車王国“とちぎ”最高!



「ツール・ド・とちぎ」を何倍も楽しむために!

詳細なコースについては、「ツール・ド・とちぎ」の大会ホームページでご覧になれます。

フィニッシュ地点では、大型ビジョンでレースの様子が生中継されます。また、インターネット「FRESH!! by CyberAgent(フレッシュバイサイバーエージェント)」で全レースがライブ配信されるため、パソコンやスマートフォンでも観戦できます。

スタート・フィニッシュ地点では、ステージイベントや県内のご当地グルメ・特産品の販売などが行われます。また、沿道の道の駅などでもイベントが開催されます。

「ツール・ド・とちぎ サイクルフォトラリー」を5/31(木)まで開催中です。県内を自転車で巡り、各市町指定の“写真撮影スポット”で自分の自転車を含めて撮影し、インスタグラムに投稿しよう!5市町以上のスポットを投稿すると、抽選ですてきなプレゼントが当たります。

いずれも詳しくは [ツール・ド・とちぎ](#)

地元のプロチーム・選手を応援しよう! 注目選手を紹介します

宇都宮ブリッツェン

Blitzen

那須ブラーゼン

NASU BLASEN



小野寺玲選手(写真:右から5人目):鹿沼市出身。スプリンター(ゴール手前でスパートをかける選手)。昨年の全日本選手権個人タイムトライアル3位。初日の個人タイムトライアルでの活躍が期待されます

鈴木龍選手(写真:左から4人目):宮城県仙台市出身。パンチャー(レース途中で飛び出し逃げ切る選手)。今季新加入選手。昨年の那須ロードレース優勝。パンチのある走りが特徴で、2・3日目での活躍が期待されます



下島将輝選手(写真:左から4人目):兵庫県川西市出身。スプリンター。昨年の大田原クリテリウム4位。集団でゴール地点に入ってくる展開になれば、得意のスプリントで勝利を狙える選手です

吉田悠人選手(写真:左):鹿沼市出身。オールラウンダー(平地や山岳などどのコースでも万能な選手)。2015年インターカレッジロードレース優勝。コースを知り尽くした地元の第2ステージでの活躍が期待されます